

2024年度 ユニット型臨床臓器別講義 授業評価アンケート

対象者：M4 89名

	講義実施期間	アンケート実施期間	回答数	回答率
A	2024/1/5～2024/2/13	2024/2/13	88	98.9%
B	2024/2/14～2024/3/15	2024/3/15～2024/3/25	63	70.8%
C	2024/3/25～2024/5/14	2024/5/14	78	87.6%
D	2024/5/20～2024/6/14	2024/6/14～2024/6/24	36	40.4%
E	2024/6/17～2024/7/19	2024/7/22～2024/8/2	36	40.4%

質問項目

- [1-1] カリキュラムについて、改善した方がいいと思う項目にチェックを入れてください。
 [1-2] 選択した項目について、具体的にどのような点を、どのように改善した方がいいと考えますか。
 ⇒各科ごとにフィードバック
- [2-1] カリキュラムについて、満足度を5段階で評価してください。
 [2-2] (満足度の回答内容について) 理由を具体的に述べてください。
 ⇒各科ごとにフィードバック

[1-1] カリキュラムについて、改善した方がいいと思う項目にチェックを入れてください。

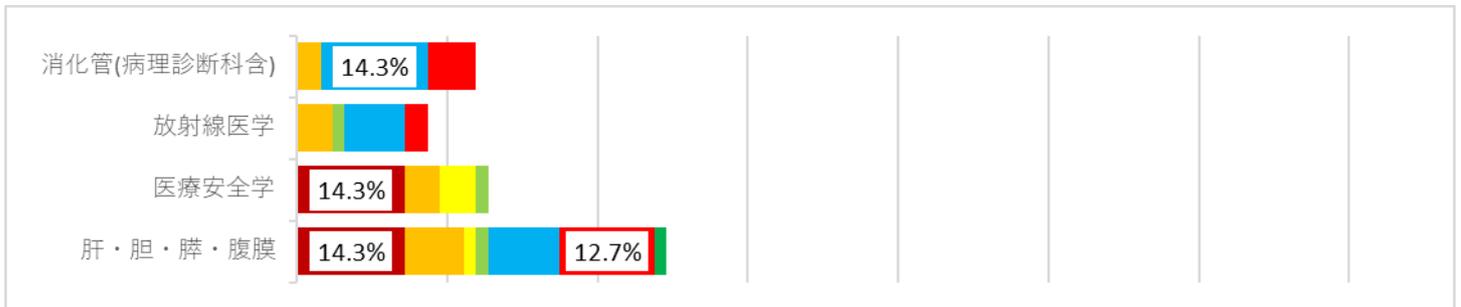
・改善項目が「なし」のもの (ユニット別回答数に対する割合)

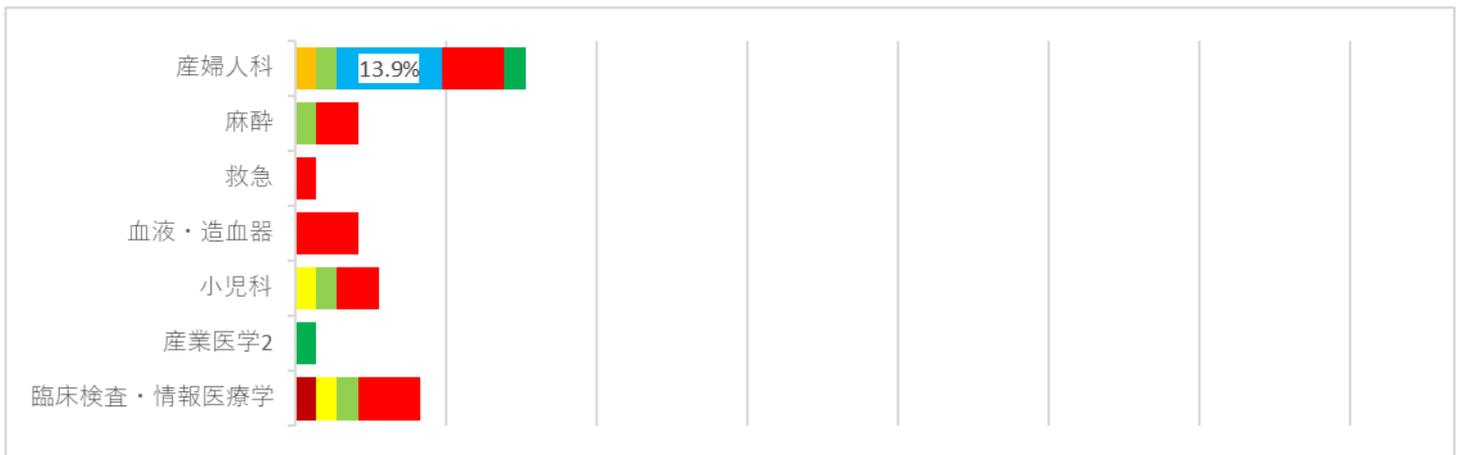
		今年度	(前年度)			今年度	(前年度)
A-1	総合診療医学	98.9%	96.7%	D-1	歯科・口腔外科学	91.7%	100.0%
A-2	呼吸器病学	97.7%	93.5%	D-2	神経精神科	83.3%	87.2%
A-3	膠原病・リウマチ	98.9%	92.4%	D-3	眼科	100.0%	89.4%
A-4	公衆衛生学2	98.9%	88.0%	D-4	脳神経外科	94.4%	95.7%
A-5	感染症・化学療法	100.0%	85.9%	D-5	耳鼻咽喉科	94.4%	97.9%
A-6	循環器	78.4%	87.0%	D-6	神経内科・老年科	75.0%	85.1%
A-7	チーム医療1	93.2%	93.5%	E-1	産婦人科	72.2%	41.9%
B-1	消化管(病理診断科含)	76.2%	89.6%	E-2	麻酔	94.4%	96.8%
B-2	放射線医学	85.7%	92.2%	E-3	救急	97.2%	90.3%
B-3	医療安全学	77.8%	71.4%	E-4	血液・造血器	91.7%	93.5%
B-5	肝・胆・膵・腹膜	65.1%	87.0%	E-5	小児科	88.9%	93.5%
C-1	皮膚科	79.5%	80.0%	E-6	産業医学2	97.2%	93.5%
C-2	内分泌・代謝	98.7%	98.8%	E-7	臨床検査・情報医療学	86.1%	93.5%
C-3	形成外科	97.4%	96.3%				
C-4	法医学	78.2%	83.8%				
C-5	運動器	92.3%	96.3%				
C-6	腎・泌尿器	91.0%	95.0%				

・改善した方がいいと思う項目（複数回答可/ユニット別回答数に対する割合）

- 提供時期
- 講義内容（難易度を含めて）
- 方法・速（方法やスピードを含めて）
- 講義回数
- 配布資料
- 新規手法（e-learning やアクティブラーニングの活用など）
- 試験（時期・回数を含む）
- その他

(10%以上のものに割合表記)

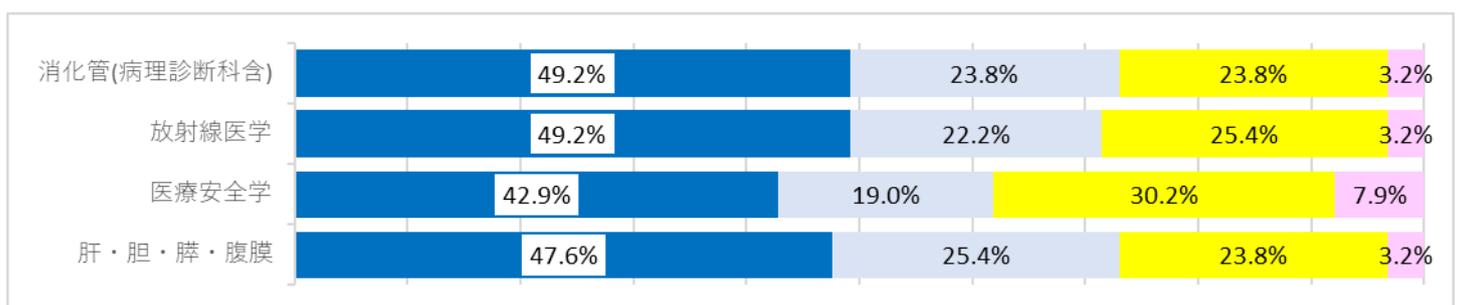
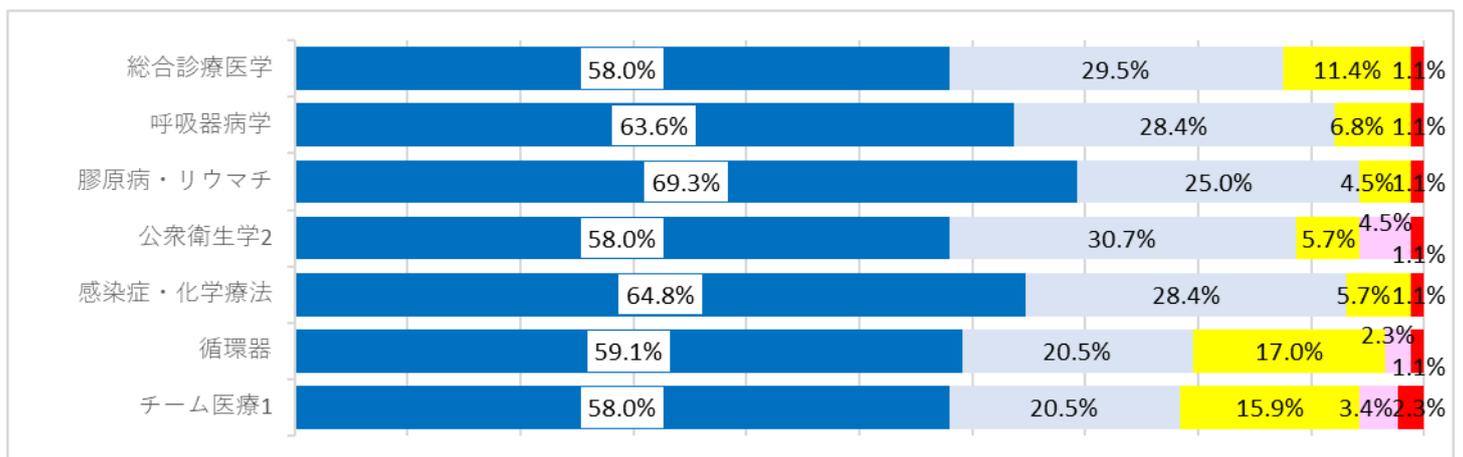


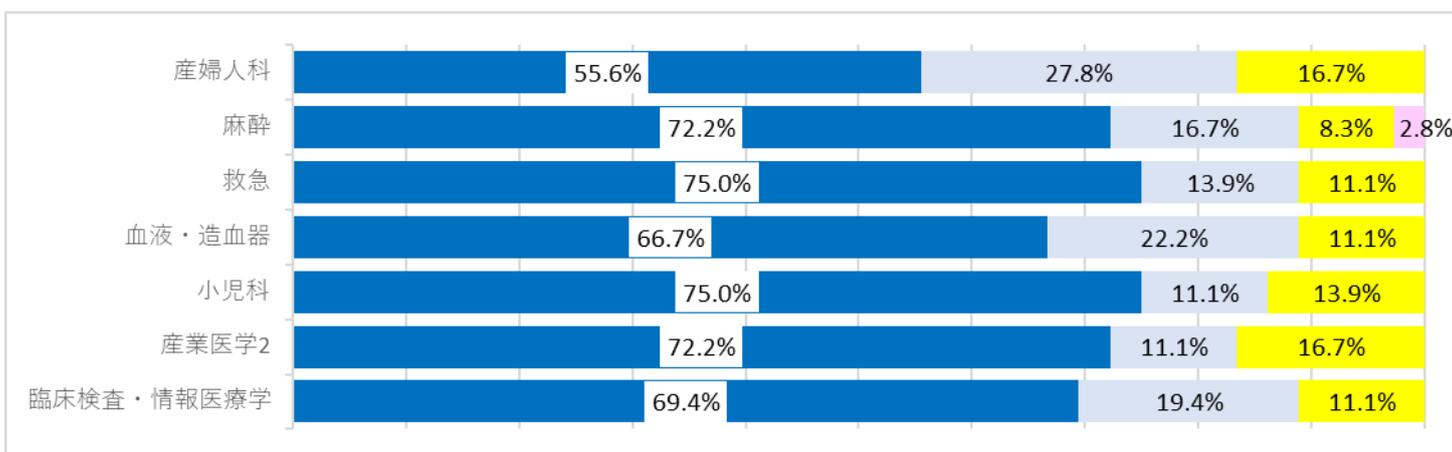
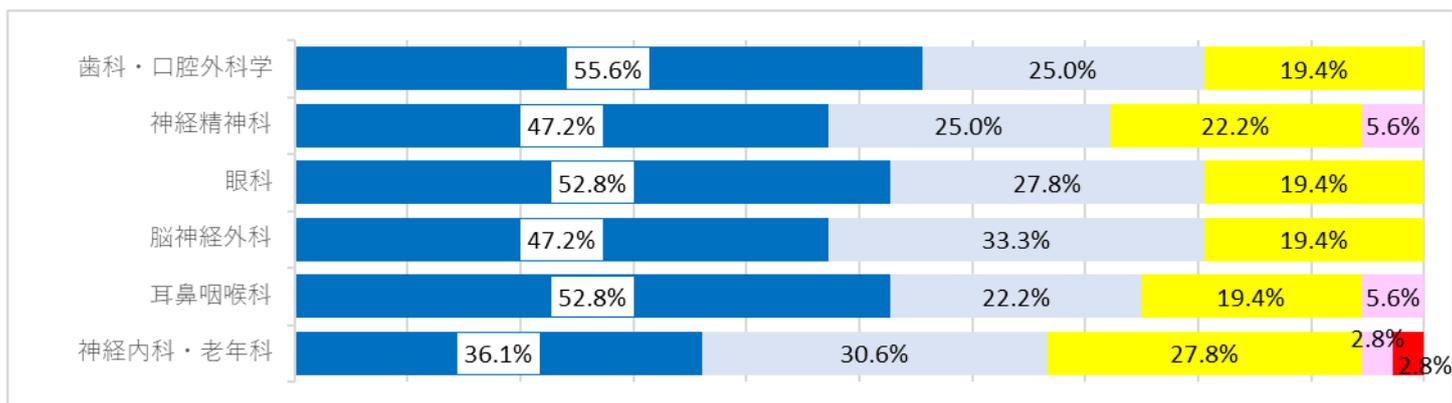
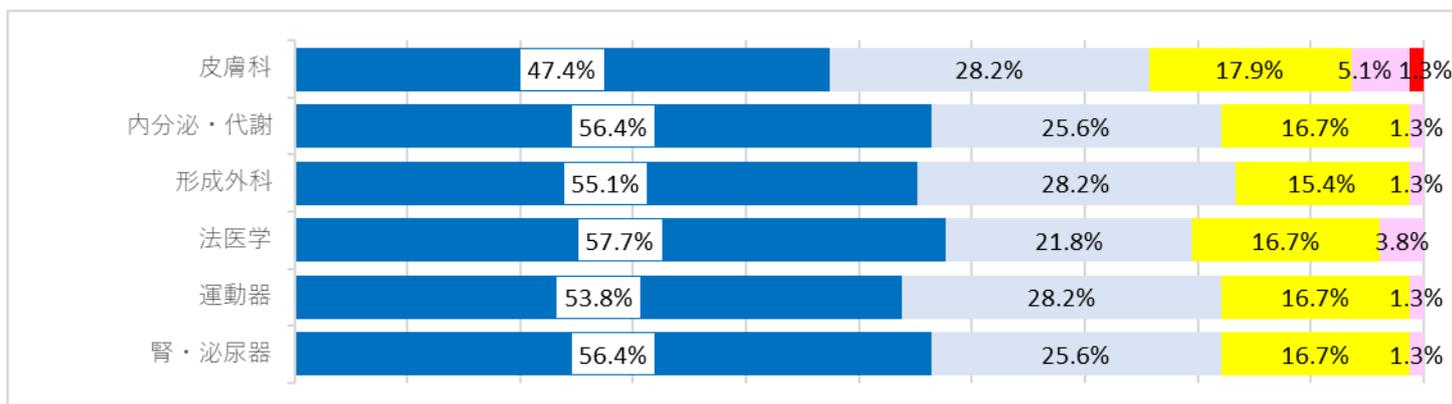


[2-1] カリキュラムについて、満足度を5段階で評価してください。



(ユニット別回答数に対する割合)





【カリキュラム評価委員会戦略部会からのコメント】

「改善した方がいいと思う項目」について、目立つものが経年的に減少しており、教育プログラムの改善が機能していることが明確である。引き続き改善可能なものには取り組んでいただき、より質の高い教育を提供していただきたい。

具体的な改善内容の自由記載にはスケジュールに対する意見も多くあり、教室では対応不可なものもある。学生に過度な負担がかかるスケジュールは避けるべきであり、学務課も含めて検討されたい。

いずれの科目とも、満足度において不満を訴える声は少なく、充実した講義が提供できていると考える。